

稲作だより

第 11 号

令和 8 年 8 月 28 日発行
やまがた温暖化対応米づくり日本一運動
西村山農業技術普及課
TEL : 0237-86-8301

**品種・圃場により登熟のバラつきが大きい！
圃場ごとに刈取適期を見極めて刈取りましょう！**

管内の予想刈取適期(8月26日現在)

◎ 出穂後の積算気温から見た収穫時期の目安

品種	出穂期 (目安)	刈取り適期の 積算気温	刈取り適期の 期間
ひとめぼれ	7月31日	950～1,100℃	9/7～9/13
はえぬき	8月2日	950～1,200℃	9/9～9/20
雪若丸	8月2日	950～1,200℃	9/9～9/20
つや姫	8月7日	1,000～1,200℃	9/18～9/29
コシヒカリ	8月7日	1,000～1,200℃	9/18～9/29

※8月26日までは本年値、以降は予測値を使用。生育診断圃のメッシュ気象データから算出（寒河江市高屋）。

本年は、圃場や地域により出穂のバラつきが大きくなっています。

特に、移植の早い圃場は出穂が早まったため、圃場をよく観察し、適期に刈取りましょう。

品質を高めるための水管理

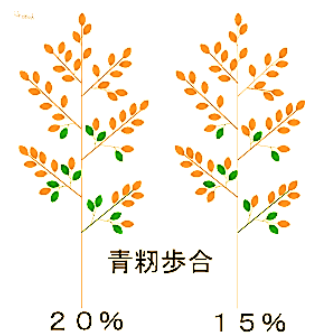
- ☑ 品質、食味を高めるため、**出穂後 30 日以降**に落水しましょう。

※早期落水は根の活力が低下し、米の品質・食味が劣る要因になります。

青籾歩合、籾水分の刈始めの目安

- ☑ **積算気温による刈取り目安を参考に、圃場にて青籾歩合、
籾水分を確認し、総合的に刈取り時期の判断**を行いましょう。
- ☑ 刈始めの青籾歩合は 15～20%程度です。
- ☑ 刈始めの目安となる籾水分は 21～25%程度です。

※籾水分が 20%以下になると胴割粒が増加しやすくなります。



秋季農作業事故防止運動強化期間(9/1～10/31)

声を掛け合い農作業事故を防止しましょう！

コンバイン等の大型機械の操作に十分な注意を！



稲作だよりを
LINE で発信しています

乾燥・調製のポイント

① 乾燥

- ☑ 高温時に籾をフレコン袋や搬送機などに放置すると、着色粒（ヤケ米）の原因となります。収穫後はできるだけ早く乾燥機に張り込み、乾燥開始まで通風しましょう。
- ☑ 出荷玄米の適正水分は 14.5～15.0%。過乾燥に注意しましょう！
- ☑ 一気に乾燥させると胴割粒が発生しやすく、「水分の戻り」も大きくなります。ゆっくりと丁寧に乾燥を行い、均質で適正な水分に仕上げましょう。
- ☑ 高水分籾の場合は、粒間水分差を縮めるため初期に通風乾燥を実施し、2 段乾燥を実施しましょう。
※ 1 次乾燥は 17%程度までとし、穀温を下げてから仕上げ乾燥を行いましょう。

② 調製

- ☑ 籾すりは“試しずり”を行ってロール幅の調整を行いましょう。
- ☑ 毎年「肌ずれ」「籾混入」で落等する事例が見られます。こまめに確認を行い落等を防ぎましょう!!
- ☑ 「雪若丸」は粒が大きいので必ず試しずりを行い、「砕け」「肌ずれ」の発生を防いで高品質米に仕上げましょう!!

③ 異物・異品種混入防止

- ☑ 品種が切り替わる際は、収穫、乾燥及び調製の機械などの清掃を徹底し、異品種等の混入を防ぎましょう。特に、多数の品種を栽培されている方は細心の注意を払いましょう。
- ☑ 水田内に『クサネム』等の雑草が見られます。玄米に混入すると選別網では抜けず、検査等級が落等してしまうことがあるので、稲刈り前に抜き取りましょう。

「やまがた米づくりナビ」を活用しよう！

「刈取適期診断マップ」で効率的に診断！
刈取適期の優先順位が一目で分かる！



刈取適期始期

～ 9月10日
9月11日～ 9月15日
9月16日～ 9月20日
9月21日～

※「刈取適期診断マップ」は、「つや姫」「はえぬき」「雪若丸」の3品種に対応！

「刈取適期マップ」は
9/7 更新予定！



ID、パスワード、使用方法是
普及課までお問合せ下さい